

ポストISSを見据えた我が国としての地球低軌道活動の確保に向けた  
国際宇宙ステーション・国際宇宙探査小委員会の検討の経緯

令和7年2月12日

▼令和6年8月27日（第64回）

- ポストISSに向けた我が国の地球低軌道活動の進め方
- ポストISSにおける我が国の利用サービス調達の考え方（宇宙航空研究開発機構（JAXA）の想定）

▼令和6年10月28日（第65回）

- 今後のISS及びポストISSの利用拡大に向けた我が国の地球低軌道活動についての検討項目の確認
- これまでのISS利用の経緯とポストISSに向けた利用拡大方策について宇宙航空研究開発機構（JAXA）からヒアリング
- ポストISSを見据えたISS利用サービス事業を実施する民間事業者からヒアリング（JAMSS、SpaceBD社）

▼令和6年12月12日（第66回）

- ポストISSを見据えた事業構想を有する民間事業者からヒアリング（兼松、日本低軌道社中、三菱商事）
- ISS及びポストISS利用に関する課題共有・提案活動を行っている事業者からヒアリング（一般社団法人クロスユー）
- 経済産業省発表（ハイパースペクトルセンサー「HISUI」と民間宇宙ステーションへの期待）

▼令和7年1月15日（第67回）

- ポストISSを見据えた現在のISSの科学的利用についてアカデミアからヒアリング（石川特別客員教授（同志社大学高等研究教育院）高橋教授（群馬大学 重粒子医学研究センター））
- 今後の地球低軌道活動に関する取りまとめ方向性の論点提示